

健康診査等と健康づくりに関するアンケート調査について

1 調査目的

近年、国民の生命と健康を脅かす主要な疾患となっているがんや心臓病、脳卒中、糖尿病等の生活習慣病を予防するためには、個々人の主体的な健康づくりへの取り組みに加え、健康診査、がん検診、健康教育、健康相談等の保健事業による生涯を通じた継続的な健康管理の支援が必要である。

そこで、健康診査等の受診状況・意向や、健康づくりに関する現状・意向を把握し、地域・職域保健の取り組むべき健康課題を明確にするために本調査を実施する。

2 調査対象

千葉市民 無作為抽出（2,000人）

3 調査方法

郵送による無記名自記式質問表調査

4 調査項目

- (1) 対象者の概要（性別・年齢・医療保険の種類・職業）
- (2) 特定健診・特定保健指導及び定期健康診断について
- (3) がん検診等について
- (4) 健康づくりについて（食生活・運動・喫煙・メンタルヘルス）

5 スケジュール

平成20年10月 第1回作業部会（調査内容の検討）

平成20年11月 アンケート調査の実施

平成21年1月 第2回作業部会（調査結果の分析と事業計画案の検討）

平成21年2月 第2回地域・職域連携推進協議会（調査結果の報告と計画）

6 作業部会メンバー

職域保健関係者	千葉産業保健推進センター
	千葉市地域産業保健センター
	社会保険健康事業財団千葉県支部（10月から健康保険協会）
地域保健関係者	千葉市保健所
	千葉市健康企画課（事務局）

7 調査主体

千葉市